



<News>

レトロゲーム配信サービス『プロジェクトEGG』にて
2014年8月5日に『吉田学園戦記 後編 (PC-9801版・Windows8.1対応版)』
『ラプラスの魔 (PC-8801版・Windows8.1対応版)』を同時リリース

平成26年8月5日

株式会社D4エンタープライズ

2014年8月5日、レトロゲームの復刻ビジネスやデジタルコンテンツの配信を行なっている株式会社D4エンタープライズ（本社・東京都千代田区、代表取締役・鈴木直人）は、同社が運営するレトロゲーム配信サービス『プロジェクト EGG (※)』において、新規コンテンツ『吉田学園戦記 後編 (PC-9801版・Windows8.1対応版)』『ラプラスの魔 (PC-8801版)』の同時リリースを開始しました。

タイトル : 吉田学園戦記 後編 (PC-9801版・Windows8.1対応版)

ジャンル : ロールプレイングゲーム

メーカー : コンパイル

配信サイト URL :

http://www.amusement-center.com/project/egg/cgi/ecatalog-detail.cgi?contcode=7&product_id=1187

発売日 : 8月5日

価格 : 無料

(※ プロジェクト EGG 月額会員登録が必要です。)

権利表記 :

(C)2014 ProjectEGG

(C)2014 D4Enterprise Co.,Ltd. / (C)2014 MSX Licensing Corporation.

『吉田学園戦記』は、コンパイルのディスクマガジン『ディスクステーション98 #10』(1992)に収録されたRPGです。物語は前・後編で構成されており、本作はその後編となります。前編に引き続き、生徒会による恐怖政治に支配された吉田学園（きちだがくえん）を舞台に、20歳の酒乱高校生・盛場拳祐（さかりばけんすけ）がバトルを繰り広げます。生徒対生徒の戦いという、なかなか物騒な内容を明るく描いた一本で、ゲームならではのドタバタ感を楽しみたい方にオススメです。

本作の特徴は、緊張感あふれる戦闘システム。タイミングよくメーターをとめれば攻撃が成功する、という前編同様のリアルタイム方式を採用しているため、少しの油断から手痛い反撃を受けることになりません。

前編を解かなくても遊べるお手軽な設計ですが、後編の目玉は、登場する部や同好会が一新されたことでしょう。サバイバルゲーム部や“校帝騎士団”など、吉田学園の自由でアナーキーな(?)校風を感じ

させる部たちの存在が、破天荒な楽しさに磨きをかけています。ちなみに、ノリの良い戦闘曲も本作の魅力のひとつ。なかでも、お料理らしき全開のパロディが炸裂する“料理研”バトル BGM は、まさに必聴モノです。

タイトル : ラプラスの魔 (PC-8801 版・Windows8.1 対応版)

ジャンル : ロールプレイングゲーム

メーカー : ハミングバードソフト

配信サイト URL :

http://www.amusement-center.com/project/egg/cgi/ecatalog-detail.cgi?contcode=7&product_id=1188

発売日 : 8月5日

価格 : 500円 (税抜)

権利表記 :

(C)2014 グループ S N E

(C)2014 ProjectEGG

(C)2014 D4Enterprise Co.,Ltd. / (C)2014 MSX Licensing Corporation.

舞台は 1920 年代、アメリカ東部の片田舎ニューカム。この小さな街にひっそりと建つ、かつてウェザートップ館と呼ばれた古い洋館がある。今は住む者もなく、いつしか幽霊屋敷と呼ばれるようになったこの屋敷で、次々と奇怪な事件が発生し始めていた。事件の謎を解明するため、アメリカ中からゴーストハンターが片田舎の街に続々と集結した。

本作は 1987 年にリリースされたロールプレイングゲーム。ゲームは一人称視点の 3DRPG で、探偵、ジャーナリスト、科学者、霊能者、ディレクタントなど個性豊かな仲間をパーティを編成して幽霊屋敷ウェザートップ館に挑むことになります。戦闘はターン制を採用していますが、物理攻撃と精神攻撃といった属性の概念などもあり、敵の中には精神攻撃でしか倒せない敵なども登場します。

ゲーム序盤では、いきなり館に閉じ込められてしまい、最初はどうしたら館から脱出できるか？ を模索しなければいけなかったり、館の中には発狂してしまう畏が仕掛けられていたり、モンスターの写真を撮影して、それを町で売ることでお金が得られたりと、ホラージャンルならではの要素が目白押し！ 謎解きも含めた歯ごたえのある 3DRPG をプレイしたい方にオススメのタイトルといえるでしょう。

ちなみに本作は、米国の怪奇小説作家 H.P. ラヴクラフトの『クトゥルフ神話』をモチーフに、グループ SNE の安田均氏が原作を担当。1994 年には続編として『パラケルススの魔剣』などもリリースされています。

EGG チャンネルにて紹介動画公開中！

<http://youtu.be/s6sNcyQQhgQ>

※ 『プロジェクト EGG』とは

PC-9801、FM-7、X1 といったようにプラットフォームが乱立していた 1980 年代。この時期に発売された PC ゲームは、今のゲームに大きな影響を与えました。しかし記録メディアの劣化やプラットフォーム等の変化により、それらは次第に遊べなくなっています。

D4 エンタープライズでは、レトロゲームを文化遺産のひとつと考え『プロジェクト EGG』を発足しました。過去の名作を Windows 上に復刻し、いつまでも楽しめるようにすること。それが『プロジェクト EGG』の役割と考えております。

『プロジェクトEGG』 URL :

<http://www.amusement-center.com/project/egg/>

動画でゲーム紹介！ YouTube内チャンネル『EGGチャンネル』 URL :

<http://www.youtube.com/ProjectEGG>

最新情報を即ゲット！ 公式Twitter『EGGなう！』 URL :

https://twitter.com/project_egg

スタッフゲームレビュー掲載中！ 『プロジェクトEGG』公式Facebook URL :

<http://www.facebook.com/ProjectEGG>

【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社D4 エンタープライズ 広報担当 大石

<http://www.d4e.co.jp/>

Mail : info@d4e.co.jp / TEL : 03-3518-6886 / FAX : 03-3518-6887